

# <障がい者手帳所持者等を対象としたアンケート>

## にいがたししょう ふくししさく ちょうさ 新潟市 障がい福祉施策に関するアンケート調査について

### 【アンケートへのご協力<sup>きょうりょく</sup>のお願い<sup>ねが</sup>】

この調査<sup>ちょうさ</sup>は、令和<sup>れいわ</sup>3年度<sup>ねんど</sup>からの新潟市<sup>にいがたし</sup>における障がい福祉施策<sup>しょう ふくししさく</sup>への取り組み<sup>とく</sup>を進め<sup>すす</sup>るう  
えでの参考<sup>さんこう</sup>とするために、障がいのあるご本人<sup>ほんにん</sup>に対して、今<sup>いま</sup>の生活状<sup>せいかつじょうきょう</sup>況<sup>きょう</sup>やご意見<sup>いけん</sup>・  
ご要望<sup>ごうぼう</sup>をお聞き<sup>き</sup>するものです。この調査<sup>ちょうさ</sup>では、お名前<sup>なまえ</sup>をご記入<sup>きにゅう</sup>いただくことはありません。  
さらに回答<sup>かいとう</sup>の内容<sup>ないよう</sup>は「全体<sup>ぜんたい</sup>として何<sup>なん</sup>パーセント」といったように統計<sup>とうけいてき</sup>的に処理<sup>しゅり</sup>したうえで、  
障がい福祉施策<sup>しょう ふくししさく</sup>を推進<sup>すいしん</sup>するための基礎資料<sup>きそしりょう</sup>としてのみ活用<sup>かつよう</sup>いたします。この調査<sup>ちょうさ</sup>の趣旨<sup>しゆし</sup>を  
ご理解<sup>りかい</sup>いただき、ご協力<sup>きょうりょく</sup>をお願い<sup>ねが</sup>いたします。

なお、この調査<sup>ちょうさ</sup>では、身体障がい者手帳所持者<sup>しんたいしょう しゃてちょうしょじしゃ</sup>・療育手帳所持者<sup>りょういくてちょうしょじしゃ</sup>・精神障がい者保健福祉  
手帳所持者<sup>てちょうしょじしゃ</sup>・新潟市発達障がい支援センター<sup>にいがたしはつたつしょう しえん</sup>（JOIN）の利用者<sup>じょいん</sup>・特定医療費<sup>りょうしゃ とくていいりょうひ</sup>（指定難病<sup>していなんびょう</sup>）  
受給者証<sup>じゅきゅうしゃしょう</sup>交付者<sup>こうふしゃ</sup>の中から、無作為<sup>なかに</sup>抽出<sup>むさくいちゅうしゅつ</sup>された（くじ引きと同じ方法<sup>び おな ほうほう</sup>で選ばれた<sup>えら</sup>）方に、  
ご協力<sup>きょうりょく</sup>をお願い<sup>ねが</sup>しています。

れいわ ねん がつ にち  
令和2年8月7日

にいがたしふくしじょう ふくしか  
新潟市福祉部 障がい福祉課

きんゆう ちゆういじこう  
【ご記入にあたっての注意事項】

1. 各質問は、封筒のあて名のご本人についておたずねしていますが、ご本人のご記入が難しい場合は、ご家族や介助者の方が、できる限りご本人のご意見を聞いてご記入ください。

2. ご回答は、あてはまる選択肢に直接○印をご記入ください。

選択肢にあてはまる項目がなかった場合には、「その他」に○をつけて（ ）

の中に具体的な答えをご記入ください。

また、質問によって○印をご記入いただく数を、あてはまるもの「ひとつ」

や「すべて」などと指定していますので、質問文をよく読んでお答えください。

3. 答えたくない質問については、ご回答いただかなくてもかまいません。

4. 調査票には、お名前やご住所・電話番号などは書かないでください。

お答えいただいた調査票は、同封の「アンケート回答提出用封筒」に入れて

封をしたらうで、切手を貼らずに令和2年8月28日（金曜日）までに、

ポストにご投函ください。

このアンケート調査票に対するご質問は下記へお問合せください

にいがたし ふくしふ しょう ぶくしか  
新潟市 福祉部 障がい福祉課

でんわ 電話 025-226-1237 FAX 025-223-1500

# 新潟市障がい福祉施策アンケート調査票

問1 あなたは普段の生活で誰から介助・支援を受けていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 介助・支援は受けていない	2. 配偶者
3. 父	4. 母
5. 祖父母	6. 子
7. 孫	8. きょうだい
9. 友人・知人	10. 施設職員
11. ヘルパー	12. ボランティア
13. その他（具体的に	）

問2 あなたは普段、平日の昼間をおもにどのようにして過ごしていますか。以下の中からもっともあてはまるものにひとつだけ○をつけてください。

1. 正社員として働く	2. 非正規社員で働く
3. 自宅で収入のある仕事	4. 就労支援施設
5. 就労支援施設以外の施設	6. 自宅で家事手伝い
7. 教育機関で学ぶ	8. 職業訓練
9. 就職活動	
10. その他（具体的に	）
11. 1～10にあてはまるようなことは特にしていない	

問3 あなたが現在利用している福祉サービスは何ですか。以下の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- |   |            |               |
|---|------------|---------------|
| 1. 居宅介護                                       | 2. 重度訪問介護  | 3. 訪問入浴       |
| 4. 行動援護                                       | 5. 移動支援    | 6. 同行援護       |
| 7. 生活介護                                       | 8. 自立訓練    | 9. 地域活動支援センター |
| 10. 就労継続支援                                    | 11. 就労移行支援 | 12. 就労定着支援    |
| 13. グループホーム                                   | 14. 自立生活援助 | 15. 施設入所支援    |
| 16. 療養介護                                      | 17. 相談支援事業 |               |
| 18. 一時的に日中活動又は住まいの場を提供するサービス<br>(日中一時支援、短期入所) |            |               |
| 19. 補装具費支給・日常生活用具給付                           |            |               |
| 20. 意思疎通支援(手話通訳・要約筆記、盲ろう介助)                   |            |               |
| 21. その他(具体的に )                                |            |               |

問4 新潟市の障がい福祉施策の中で、あなた自身が改善ないし拡充してほしいと思うことはありますか。以下の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 相談支援体制       | 2. 居住サービス           |
| 3. 外出サービス       | 4. 通所サービス           |
| 5. 入所サービス       | 6. 経済的負担の軽減         |
| 7. 雇用促進・就労支援    | 8. 意思疎通支援           |
| 9. スポーツ・文化・余暇活動 | 10. 障がい予防・早期発見・早期対応 |
| 11. 就学前療育       | 12. 学校教育            |
| 13. 放課後活動       | 14. 道路・交通・建物のバリアフリー |
| 15. 防災対策        | 16. ボランティア活動        |
| 17. 介助者へのサポート   | 18. 障がい者の権利擁護       |
| 19. その他(具体的に )  |                     |

問5 あなたは将来、どのような場所で暮らしたいと思いますか。

以下の中からもっともあてはまるものにひとつだけ○をつけてください。

1. 自宅
2. グループホーム
3. 入所施設
4. その他（具体的に

問6 あなたは障がいを理由として偏見や差別・暮らしにくさを感じたり、いやな思いをしたりしたことがありますか。どちらかひとつに○をつけてください。

1. ある
2. ない

↓  
具体的にどのような事柄ですか

問7 あなたは普段の生活や利用している福祉サービスで不便を感じていますか。どちらかひとつに○をつけてください。

1. 感じている
2. 感じていない

↓  
具体的にどのような事柄ですか

問8 あなたの現在のお住まいの区はどこですか。

- |        |       |        |        |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 北区  | 2. 東区 | 3. 中央区 | 4. 江南区 |
| 5. 秋葉区 | 6. 南区 | 7. 西区  | 8. 西蒲区 |

問9 あなたの年齢を教えてください（令和2年8月1日現在）。

( ) 歳

問10 あなたの性別を教えてください。

1. 男

2. 女

問11 あなたがお持ちの手帳の種類と等級について教えてください。あてはまるものすべてに○をつけ、カッコ内の等級（程度）にも○をつけてください。

1. 身体障がい者手帳

視覚障がい（ 1級 2級 3級 4級 5級 6級 ）

聴覚または平衡機能障がい（ 2級 3級 4級 5級 6級 ）

音声・言語・そしゃく機能障がい（ 3級 4級 ）

肢体不自由（ 1級 2級 3級 4級 5級 6級 ）

内部障がい（ 1級 2級 3級 4級 ）

2. 療育手帳（ A B ）

3. 精神障がい者保健福祉手帳（ 1級 2級 3級 ）

4. 手帳は持っていない

問12 あなたの現在の住まいは次のどれでしょうか。もっともあてはまるものにひとつだけ○をつけてください。

1. 持ち家（戸建）

2. 持ち家（アパート・マンション）

3. 民間賃貸住宅（戸建）

4. 民間賃貸住宅（アパート・マンション）

5. 公営住宅

6. グループホーム

7. 入所施設

8. その他（具体的に）

問13 あなたが現在一緒に住んでいる方はどなたですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1. 一人暮らし | 2. 配偶者         |
| 3. 父     | 4. 母           |
| 5. 祖父母   | 6. 子           |
| 7. 孫     | 8. きょうだい       |
| 9. 友人・知人 | 10. その他（具体的に ) |

問14 あなたが得ている収入源は次のうちのどれでしょうか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 給与・賃金      | 2. 自営業等の事業収入 |
| 3. 家賃等の収入     | 4. 福祉施設の工賃   |
| 5. 年金・手当      | 6. 生活保護      |
| 7. 仕送り        |              |
| 8. その他（具体的に ) |              |

問15 この調査票の回答と記入はどなたが行いましたか。もっともあてはまるものにひとつだけ○をつけてください。

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 自分自身が回答して記入        |
| 2. 自分自身が回答して家族や介助者が記入 |
| 3. 家族や介助者が回答して記入      |

問16 新潟市の今の障がい福祉施策全般について、あなたの満足度を100点満点であらわすと何点になるでしょうか。

( ) 点

問17 あなたが今お住まいの地域で安心して生活していくために必要なことはありますか。もっともあてはまるものにひとつだけ○をつけてください。

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. ホームヘルパー      | 2. ガイドヘルパー（外出時の支援） |
| 3. グループホーム      | 4. 通所事業所           |
| 5. 気軽に通える場所     | 6. 短期入所（ショートステイ）   |
| 7. 困った時に相談できる場所 | 8. 働く場所            |
| 9. その他（具体的に     | ）                  |

↓ 選んだ理由を教えてください。

問18 新潟市では、障がいのある方への差別が解消され、誰もが安心して暮らせる「共生社会」の実現を目指すため「新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」を平成28年4月1日に施行しました。あなたはこの条例をご存じですか。どちらかひとつに○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

以上で質問は終わりです。最後に記入漏れなどがないか、もう一度ご確認ください。ご協力ありがとうございました。

なお、お答えいただいた調査票は、同封の「アンケート回答提出用封筒」に入れて封をしたうえで、切手を貼らずに令和2年8月28日（金曜日）までに、ポストにご投函ください。